

令和6年度 部の運営方針書

健康医療部

1 部の運営方針

【部の使命】

市民の誰もが住み慣れた地域で安心して健康的に生活できるように、自発的かつ積極的な健康づくりの取り組みの推進による健康寿命の延伸や、地域医療提供体制の充実及び救急医療体制の維持・確保を図ります。
あわせて、国民健康保険や後期高齢者医療制度の適正かつ安定的な運営、及び国民年金の各種申請や相談受付等を的確に行います。

【部の目標】

- ① 生活習慣病の予防や食育に関する知識の普及啓発、及び歯と口腔の健康づくりの取り組みを推進し、市民の健康意識の向上を図るとともに、予防接種の接種率向上に努め、健康寿命の延伸を図ります。
- ② 「周南市介護老人保健施設ゆめ風車経営戦略」の検証と必要な見直しを行うとともに、「周南市立新南陽市民病院経営強化プラン」の進捗を図るため、新南陽市民病院の増改築に向けた基本計画の策定に取組み、病院企業会計及び介護老人保健施設事業会計の経営健全化に努めます。
- ③ 健全な国民健康保険財政維持のもと、国民健康保険制度の安定的な運営に取り組めます。
- ④ 鹿野診療所をはじめ各診療施設の運営を適正に行いながら、利用状況や地域の実情を踏まえ、北部地域や離島における医療体制の再構築を検討します。

【行財政改革への取組み】

業務内容や実施方法等の見直しとともに、業務のDX化を図ることで、計画的な有給休暇の取得やノー残業デーの実施に取り組めます。

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	66.05 人	うち	正職員	44 人	・	会計年度 任用職員	22.05 人	人件費	正職員	317,064 千円	会計年度 任用職員	48,107 千円
-----	---------	----	-----	------	---	--------------	---------	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R4職員平均給与(7,206 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	17,538,855 千円	歳出予算額	23,571,771 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	64 事業	担当課数	5 課
-------	---------------	-------	---------------	-------------	----------	-------	------	-----

3 部の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	5 福祉・健康・医療 4 健康づくりの推進 1 健康寿命を延ばす健康づくりの推進 (健康づくり推進課)	「第3次周南市健康づくり計画」に基づき、生活習慣病予防をはじめとする健康づくりを、地域全体で取り組むとともに、「周南市民の健康を支える歯と口腔に関する条例に基づき、歯と口腔の健康づくりに取り組みます。
2	5 福祉・健康・医療 4 健康づくりの推進 4 感染症対策の充実 (健康づくり推進課)	定期予防接種の接種率の維持・向上に努め、感染症発生及びまん延防止を図ります。また、带状疱疹任意予防接種の一部費用助成を行い、疾病の発生及び重症化予防を図ります。
3	5 福祉・健康・医療 5 地域医療の充実 1 地域医療体制の充実 (病院管理課)	他の医療機関との機能分担や連携を進め、周南西部地域の中核的医療施設として、医療機器・施設の充実を始め、常勤医師の確保に努めながら収支改善を目指し、良質な医療を安定・継続的に提供します。
4	5 福祉・健康・医療 5 地域医療の充実 2 介護サービスの充実 (病院管理課)	利用者満足度の向上を図るとともに、利用者増による稼働率の向上を推進することで収支改善を目指し、介護老人保健施設 ゆめ風車 の理念に基づき、良質な介護サービスを安定・継続的に提供します。
5	9 都市経営 4 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 3 健全な財政運営 (保険年金課)	医療費適正化や国民健康保険基金の効果的運用などの取り組みにより、持続可能で健全な国保財政とします。 (目標 インセンティブ措置に係る補助金の獲得)
6	5 福祉・健康・医療 5 地域医療の充実 1 地域医療体制の充実 (地域医療課)	地域住民が健やかで快適に暮らすためには医療の充実が最も重要であることから、医師会、医療機関、大学等との連携を深め、日常的な医療サービスを受けることができる地域医療提供体制の充実を図ります。